

5月15日（火）

小学部の子どもたちの様子〈3〉

～ 算 数 ～

新年度になり、教室の場所や一緒に学習する先生、友だちがかわる等の環境の変化がありましたが、子どもたちは、落ち着いて学習に取り組んでいます。

今回は、算数の学習の様子についてお知らせします。

新しい特別支援学校の学習指導要領（小学部）では、「具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすること」や「分割した絵カードを組み合わせる事」等も算数の内容〈数量の基礎〉として示されています。また、数と計算については、「ものの有無に気付くこと」や「3までの範囲で具体物を取る事」等が初期的な学習内容として示されています。算数というと「足し算」、「引き算」等を思い浮かべますが、そこに至る過程には、様々なステップがあります。

子どもたちの数への関心や好奇心を高めながら、知識や技能を習得できるように、子どもの実態に応じながら学習を進めていきたいと思ひます。



〈おはじきを使って数を数えています〉



〈数字と同じ数のシールを貼っています〉



〈数字を順番に並べています〉



〈10のまとまりを意識して計算しています〉



〈二桁の数の読み方を学習しています〉

次回は、「にここご集会」に向けた学習の取り組みをお知らせします。 佐藤 智